

Quest®による Foglight® for Oracle

わずかなオーバーヘッドでパフォーマンスの問題を素早く検知、診断、および解決

物理環境でも仮想環境でも、オンプレミスでもクラウドサービスでも、WindowsでもUnix/Linuxでも、環境にかかわらずデータベースのピークパフォーマンスを維持することはビジネスの継続性を確保する上で非常に重要です。データベース管理者 (DBA) が、データベースのピークパフォーマンスを維持するには、24時間365日対応の自動のデータ収集とアラート機能がりますが、残念なことにネイティブツールは、そうした機能がなく、パフォーマンスの問題を既に起こしている恐れのある過度のオーバーヘッドをシステムに課しながらでないで実現できません。

Quest®によるFoglight for Oracleなら、DBAは迅速かつ容易にパフォーマンスの問題を検知して診断し、解決して、レポートを作成できます。問題が発生した場所や時、状況を問いません。

Foglightは変更追跡とデータのマルチディメンションドリルダウンを併せ持つ、包括的なOracleパフォーマンス分析を特長としているため、かつてない速さでパフォーマンスの問題を調査し、解決することができます。

Foglight for Oracleは仮想化監視ツールと連動し、仮想環境におけるOracleのパフォーマンスの問題を診断します。また、その他数種の、一定の度合いで監視する必要のあるデータベース、サーバ、およびアプリケーションにも統合的に対応しています。

Foglightの直感的なWebベースのインターフェイスにより、DBAはエンタープライズレベルのパフォーマンスを一目で確認することができます。1つのインストーラで容易に導入できるため、すぐに運用を開始できます。フットプリントは最小限に抑えられており、監視対象ホストでエージェントによるオーバーヘッドが課されることもありません。

メリット:

- エンタープライズレベルのパフォーマンスを一目で確認
- パフォーマンスの低下が発生しているサーバとリソース領域を識別
- ドリルダウンとビルトインの専門アドバイス機能により問題を迅速に診断および解決
- パフォーマンスのメトリックス分析と応答を自動化して、問題をいち早く解決
- ビルトインのワークフロー機能を使用し、固有の環境に合わせてソリューションテンプレートを作成
- 最小限のオーバーヘッドで全体を確実にカバー



Foglightのパフォーマンスのリアルタイム表示により、データベースの正常性を確認し、ビジネス継続性をサポートすることができます。

システム要件

Foglightは、さまざまなクライアントプラットフォームおよびサーバプラットフォームをサポートしています。サポート対象プラットフォームの詳細については、当社のWebサイトをご覧ください。

サポート対象のORACLEのバージョン(すべてのプラットフォーム)

10g以降

その他のサポート対象:

Oracle Databaseの全エディション

Oracle Exadata

Oracle Solarisゾーン

サポートされている導入先

AWS RDS for OracleおよびIaaSを含む、オンプレミスとクラウドサービスの両方

主な特長

グローバルビュー — Oracleでも、SQL ServerやDB2といった他のデータベースプラットフォーム全体でも、最も重大なインスタンスのアラームを判断し、パフォーマンスの問題に即座に対策を講じます。

SQLパフォーマンス調査システム — 高性能な分析エンジンによるマルチディメンションドリルダウン機能を備え、詳細な履歴セッションデータを提供します。システム内でトラフィックの多い領域を調査し、途中でレポートを生成します。基準値、ロックと実行計画の分析、および変更追跡を分析対象にできます。

ビルトインのインテリジェンス機能 — 統合IntelliProfileベースラインを介してベースラインが侵害されたときにのみ、アラームが発行されるようにします。加えてそのアラームには、ドリルダウンされた情報を表示し、修正アクションを示し、サーバやアプリケーション、ストレージなど影響を受けたコンポーネントを明らかにするインテリジェンス機能もあります。

カスタム・パフォーマンス・カウンター — メトリックスのカウンターのように機能して、サービスレベルと紐付けられたプロセスに関するアラートを追跡および取得します。これにより、ビジネスクリティカルなパフォーマンスの問題にプロアクティブに対応できます。

履歴データ — パフォーマンス診断とアラームデータを確認し、あらゆるドリルダウン画面から最近のパフォーマンスの問題を解決します。

待機状態分析 — 待機統計データを診断し、待機イベントが発生している場所やその原因を簡単に特定します。

包括的なアラームワークフロー — アラームの管理とコメントの入力、ブラックアウトの設定、過去のソリューションの検索が可能です。

ドラッグ・アンド・ドロップによるビューおよびレポート作成 — カスタムビューを作成し、迅速かつ容易にレポートを作成できます。

ウィザードによるインストール — 高度なウィザードを活用して、Foglightをスタンドアロンのソリューションとして簡単にインストールおよび設定したり、既存のインフラストラクチャにOracleの監視機能を追加したりできます。

インスタンスの自動検出機能 — ビルトインのウィザードを介した、インスタンスの自動検出機能により、すべてのデータベースにわたってFoglightを迅速かつ問題なく導入します。

RAC、ASM、およびData Guardの監視 — クラスタまたはインスタンスレベルで検出された課題に関する広域アラートと、クラスタのオーバーヘッドや相互接続の不具合に関する通知を受信します。フェールオーバーの複製を監視し、ストレージを効率よく管理できます。

QUESTについて

Questはますます複雑になるIT環境において、新たなテクノロジーのメリットを現実にするソフトウェアソリューションを作成しています。データベースとシステムの管理からActive DirectoryとOffice 365の管理、そしてサイバー・セキュリティ・レジリエンスまで、Questは次のIT課題を今すぐ解決できるように、お客様をサポートします。Quest Softwareは今「次」に備えます。